

株主の皆様へ

第66期 事業報告

平成23年12月1日 ⇨ 平成24年11月30日



大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

<http://www.ooc.co.jp/> 証券コード 4187

株主の皆様へ

TOP MESSAGE

C O N T E N T S

01	株主の皆様へ
03	メッセージ
05	TOPICS
07	売上高の構成(連結)
08	事業フィールド
09	連結貸借対照表
10	連結損益計算書、連結包括利益計算書、 連結キャッシュ・フロー計算書、連結株主資本等変動計算書
11	個別貸借対照表
12	個別損益計算書、株主資本等変動計算書
13	会社概要
14	株式の状況
15	株主メモ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

平素は格別のご支援、ご指導を賜わり有難く厚く御礼申しあげます。

当社第66期(平成23年12月1日から平成24年11月30日まで)の決算を行いましたので事業の概況についてご報告申しあげます。

当期の日本経済は、東日本大震災からの復興関連需要等を背景に、緩やかな持ち直しの傾向が続きました。しかし、欧州債務問題を巡る海外経済の減速による影響や長期化する円高等により、国内景気は厳しい状況下で推移いたしました。

また、化学工業界におきましては、震災復興需要があったものの全体的には低調な動きにとどまり、為替の影響もあり予断を許さない事業環境が続きました。

このような情勢の下で当社及び子会社は、安定収益基盤である化成品事業においては主力のアクリル酸エステル生産拠点の集約化と生産性改善による競争力の強化とシェア拡大を図り、半導体材料や表示材料の電子材料事業においては海外展開の強化と新規次世代材料の開発に注力し業績向上に努めてまいりました。しかしながら、売上高の減少に加え、原材料費比率の上昇等の影響で利益面は大幅に

減少いたしました。また、平成24年3月に上海駐在事務所を開設し、海外販売・マーケティングの拠点として活動を始めております。

この結果、当連結会計年度の売上高は219億9千5百万円（対前年同期比2.9%減）、営業利益は9億6千5百万円（対前年同期比39.2%減）、経常利益は10億8千1百万円（対前年同期比34.7%減）、当期純利益は6億5千3百万円（対前年同期比19.2%減）となりました。

当社の利益配分に関する基本方針は、長期的な観点に立ち財務体質と経営基盤の強化を図るとともに株主の皆様への利益還元を充実させることを経営の重要政策として位置付け、会社の業績や今後の事業計画に備えた内部留保の充実等を勘案してバランスをとりつつ配当額を決定することとしております。

当期（平成24年11月期）の配当につきましては、1株当たり12円（第2四半期6円、期末6円）の配当を予定しておりましたが、平成24年6月15日に公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、第2四半期末配当4円、期末配当5円、年間配当9円に修正させていただきました。また、次期（平成25年11月期）の配当につきましては、業績予想に鑑み1株当たり年間10円（第2四半期5円、期末5円）を予定しております。

本年度第67期（平成25年度11月期）におきましては、海外経済の状況の改善により、国内景気の回復が期待されるものの、欧州や中国等の対外経済環境を巡る不確実性は高く、先行きの不透明な状況が続くと予想されます。

このような情勢の下、当社及び子会社といたしましては、製品の徹底した品質管理と安全性の確保を第一に、販売の強化と生産コスト及び経費の削減を行い、高度な研究開発力を更に強化し、新規製品開発に取り組んでいくとともに、今後も大阪工場の再整備計画を進め、全社での製品生産体制の合理化と業績の向上を目指し、一層の財務内容の健全化を進める所存であります。

株主の皆様におかれましても、なにとぞ一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年2月

取締役社長
鎮目 泰昌





中期経営戦略

当社グループは、アクリル酸エステル製品の製造・販売を軸に事業展開をしてまいりました。具体的には、塗料・粘接着剤・印刷インキ・合成樹脂等の原料としてのアクリル酸エステル製品を安定収益基盤とする一方、このアクリル酸エステル製品を発展的に応用展開した液晶関連や半導体材料を中心とする電子材料分野を利益成長事業として強化しております。

当社グループは、これらの事業を基に、企業価値の向上ひいては株主の皆様の共同の利益の向上を実現するために中期事業計画を策定いたしました。かかる中期事業計画においては、経営戦略として「選択と集中による持続的な成長力の構築」、「企業の社会的責任の実現と企業価値の向上」を二本柱に掲げ、当社グループは、この経営戦略に沿い以下のような研究開発・市場開発及び生産体制の強化を行うことにより計画達成を目指すものであります。

①持続的成長のための安定収益基盤事業 (化成品事業)

コア製品であるアクリル酸エステルの市場確保を行うとともに、用途開発と需要の拡大を目指し、生産設

備の合理化と集約化によりコスト競争力を強化してまいります。

②安定した高収益性の事業（電子材料事業）

現状製品の市場確保・拡大を行うとともに、フォトリソグラフィ技術を活かした高精細化加工技術への発展的貢献と次世代（表示）材料への応用展開を図ってまいります。

③発展に必要な技術基盤の拡充・次期成長分野の開拓を強化する事業（機能化学品事業）

機能性ポリマー化技術・精密有機合成技術及び精製技術の技術基盤を更に拡充し、次期成長分野の開拓を図ってまいります。

以上のような平成25年度の中期事業計画に基づいた、中期の連結業績目標としては、平成27年11月期の売上高226億円、経常利益18億円、ROA（総資産経常利益率）6.1%以上の達成を目指しております。

さらに、「企業の社会的責任の実現と企業価値の向上」を目指しております。その実現のために当社は、社外取締役を選任しているほか、内部統制システムや内部統制委員会でのコンプライアンス及びリスク管理の強化や

安全・環境・品質を重視し、ISO-9001、ISO-14001、OHSASを推進するとともに、株主、顧客、取引先、従業員及び地域社会等のステークホルダーにとって魅力ある企業を目指すことで、長期的な観点に立ち財務体質と経営基盤の強化を図り、事業強化と適切な利益配分により企業価値の向上を目指してまいります。

今期業績予想

今後の日本経済は、海外経済の状況の改善により、国内景気の回復が期待されるものの、欧州や中国等の対外経済環境を巡る不確実性は高く、先行きの不透明な状況が続くと予想されます。

これらを勘案し、今期の業績目標は売上高223億2千6百万円、営業利益10億8千6百万円、経常利益11億9千3百万円、当期純利益7億4千9百万円を予定しております。

設備投資の状況

今期の設備投資といたしましては、今後の事業展開と収益の強化のため、新規製品開発や生産工程改良の研究設備の充実とインフラ・保安設備の強化を図るための投資計画を進めております。

事業紹介 化成品事業

当社グループでは、前事業年度（平成23年11月期）から、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用開始に伴い、業績情報の開示につきまして、従来の単一事業セグメントとしての事業部門から、セグメント事業区分による業績開示を行っております。セグメント事業区分は、化成品事業・電子材料事業・機能化学品事業の3区分となっております。

化成品事業は、連結売上高の約半分を占めており、持続的成長のための安定収益基盤事業としての位置付けであります。化成品事業の主要製品といたしましては、アクリル酸エステル・メタクリル酸エステル・アクリル酸があり、用途といたしましては、塗料・粘接着剤・インキ・コーティング剤・電子材料等の様々な樹脂の原料として

幅広い産業分野で使用されております。特にアクリル酸エステルは、光（主に紫外線）を照射することにより硬化（樹脂化）する性質を有しており、この特徴を活かして様々な種類の樹脂を製造する際に利用されております。

当社では、昭和28年にアクリル酸の国産化に成功して以来、アクリル事業をコアビジネスとして成長してまいりました。長年蓄積してきましたエステル化技術・蒸留精製技術・重合防止技術をベースに、マルチパーパス（多目的）生産設備で多品種少量の生産対応により事業展開をしております。今後も豊富で多様な製品のラインナップを強みに、アジアを中心とする海外市場への拡販強化と新規製品開発による用途開拓を目指してまいります。



コーティング剤（記録メディア・パソコン）



インキ・粘接着剤

酒田工場に自動車塗料用「4-HBA」新設備

化成品事業のアクリル酸エステルのひとつである「4-HBA」(化学名:4-ヒドロキシブチルアクリレート)は、塗料や粘着剤の原料として使用される当社製品であります。世界の中でも高いシェアを誇る製品として、以前から大阪工場(大阪府柏原市)および金沢工場(石川県白山市)で製造しておりましたが、近年は特に自動車塗料用としての海外での需要が増加してまいりました。

大阪工場は、設備の老朽化などから2014年を目処に生

産の終了を計画しており、今後の需要の増加に対応していくために、酒田工場(山形県飽海郡遊佐町)に4-HBA用の新規製造設備を建設いたしました。約20億円を投資して2012年に完成した新設備は、年間2,500トンの生産能力を備えており、テスト運転を行った後、2012年の秋から本格的に稼働を開始いたしました。今後も引き続き、顧客の評価を受けながら、酒田工場品へのシフトを進め、海外市場を中心に拡販に努めてまいります。

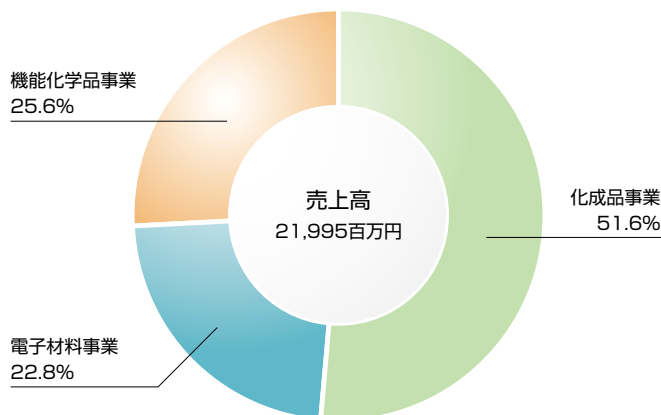


完成した新設備(酒田工場)



4-HBAは、自動車塗料用としてトップコートや下塗りに使用されております。

連結



連結経営成績

化成品事業

主要商品：●自動車塗料・建築材料等塗料 ●光ファイバー被覆剤 ●下水処理剤 ●紙力増強剤 ●アクリル酸

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料樹脂関連の販売が好調に推移いたしました。液晶・コーティング剤関連は需要が低迷し売上高は減少いたしました。メタクリル酸エステルグループは、建築材料や塗料用途等の需要が堅調に推移いたしました。また、円高の影響によりセグメント利益は減少いたしました。この結果、売上高は113億5千7百万円（対前年同期比0.3%減）、セグメント利益は3億4千7百万円（対前年同期比18.8%減）となりました。

電子材料事業

主要商品：●液晶用材料 ●半導体材料

電子材料事業におきましては、表示材料グループは、液晶パネル関連業界の需要低迷により売上高は減少いたしました。半導体材料グループは、顧客の在庫調整のため売上高は減少いたしました。また、販売価格の低下によりセグメント利益は大幅に減少いたしました。この結果、売上高は50億1千3百万円（対前年同期比9.6%減）、セグメント利益は4億5千7百万円（対前年同期比47.8%減）となりました。

機能化学品事業

主要商品：●化粧品原料 ●医薬中間体 ●溶剤、その他

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、好調な海外販売に支えられ売上高は増加いたしました。機能材料グループ（医薬中間体、その他）は、農薬向け受託製品の販売は増加いたしました。撥材の販売の減少により売上高は減少いたしました。また、原料費比率の高い製品の増加によりセグメント利益は大幅に減少いたしました。この結果、売上高は56億6千5百万円（対前年同期比1.7%減）、セグメント利益は1億4千7百万円（対前年同期比49.5%減）となりました。



連結貸借対照表

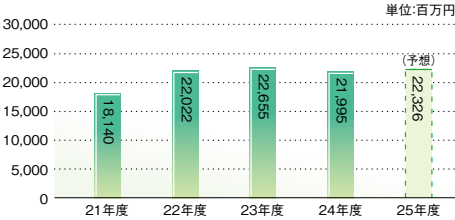
連結貸借対照表

科 目	当 期	前 期
	24.11.30現在	23.11.30現在
(資産の部)		
流 動 資 産		
現金及び預金	3,416	5,044
受取手形及び売掛金	6,218	5,850
有価証券	799	574
製 品	1,820	1,853
仕掛品	839	812
原材料及び貯蔵品	655	633
繰延税金資産	124	148
その他	248	80
貸倒引当金	△ 8	△ 8
流動資産合計	14,114	14,989
固 定 資 産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,014	4,413
機械装置及び運搬具	2,756	2,213
土 地	2,233	2,233
建設仮勘定	256	857
その他	276	312
有形固定資産合計	10,536	10,029
無形固定資産	275	145
投資その他の資産		
投資有価証券	3,326	3,130
長期預金	200	700
保険積立金	249	258
繰延税金資産	-	125
その他	148	97
貸倒引当金	-	△0
投資その他の資産合計	3,924	4,311
固定資産合計	14,736	14,486
資 産 合 計	28,850	29,476

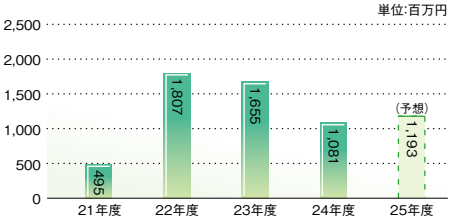
科 目	当 期	前 期
	24.11.30現在	23.11.30現在
(負債の部)		
流 動 負 債		
支払手形及び買掛金	3,200	3,105
短 期 借 入 金	30	30
1年内返済予定の長期借入金	698	818
1年内償還予定の社債	160	160
未 払 金	806	1,001
未払法人税等	67	184
役員賞与引当金	32	38
その他	422	430
流動負債合計	5,417	5,769
固 定 負 債		
社 債	140	300
長期借入金	425	1,131
繰越税金負債	35	6
退職給付引当金	-	41
役員退職慰労引当金	484	467
固定資産撤去損失引当金	280	280
その他	304	234
固定負債合計	1,670	2,460
負 債 合 計	7,087	8,230
(純資産の部)		
株 主 資 本		
資本金	3,600	3,600
資本剰余金	3,680	3,680
利益剰余金	14,027	13,648
自己株式	△ 3	△ 3
株主資本合計	21,304	20,925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	253	134
その他の包括利益累計額合計	253	134
少数株主持分	205	185
純資産合計	21,763	21,245
負債純資産合計	28,850	29,476

業績の推移

売上高



経常利益



連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、連結株主資本等変動計算書

連結損益計算書

科 目	当 期		前 期	
	23.12.1より24.11.30まで	22.12.1より23.11.30まで	23.12.1より24.11.30まで	22.12.1より23.11.30まで
売上高	21,995	22,655	21,995	22,655
売上総利益	17,718	17,678	17,718	17,678
営業費用	4,276	4,977	4,276	4,977
営業利益	3,310	3,388	3,310	3,388
営業外収益	965	1,588	965	1,588
営業外費用	153	139	153	139
経常利益	38	72	38	72
特別損失	1,081	1,655	1,081	1,655
税金等調整前当期純利益	82	70	82	70
法人税、住民税及び事業税	59	319	59	319
少数株主調整前当期純利益	1,104	1,406	1,104	1,406
少数株主利益	292	480	292	480
当期純利益	138	87	138	87
少数株主に係る包括利益	674	838	674	838
当期純利益	20	29	20	29
当期純利益	653	808	653	808

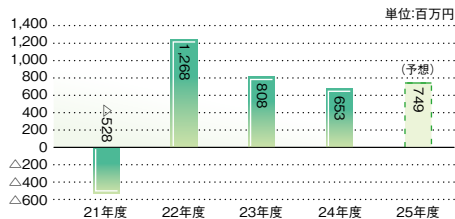
連結包括利益計算書

科 目	当 期		前 期	
	23.12.1より24.11.30まで	22.12.1より23.11.30まで	23.12.1より24.11.30まで	22.12.1より23.11.30まで
少数株主調整前当期純利益	674	838	674	838
その他の包括利益	120	△ 144	120	△ 144
包括利益	794	694	794	694
親会社株主に係る包括利益	773	665	773	665
少数株主に係る包括利益	21	29	21	29

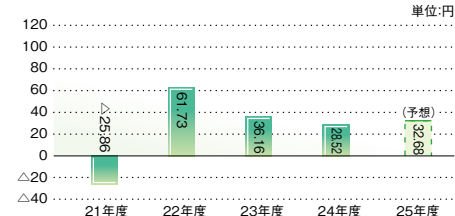
連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当 期		前 期	
	23.12.1より24.11.30まで	22.12.1より23.11.30まで	23.12.1より24.11.30まで	22.12.1より23.11.30まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,592	1,865	1,592	1,865
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,843	△ 1,228	△ 1,843	△ 1,228
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,346	330	△ 1,346	330
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 0	△ 0	△ 0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,598	967	△ 1,598	967
現金及び現金同等物の期首残高	4,678	3,711	4,678	3,711
現金及び現金同等物の期末残高	3,080	4,678	3,080	4,678

当期純利益



1株当たり
当期純利益



連結株主資本等変動計算書

	当 期		前 期	
	23.12.1より24.11.30まで	22.12.1より23.11.30まで	23.12.1より24.11.30まで	22.12.1より23.11.30まで
株主資本				
資本金				
当期首残高		3,600		3,318
当期変動額				
新株の発行		-		281
当期変動額合計		-		281
当期末残高		3,600		3,600
資本剰余金				
当期首残高		3,680		3,300
当期変動額				
新株の発行		-		281
自己株式の処分		-		98
当期変動額合計		-		380
当期末残高		3,680		3,680
利益剰余金				
当期首残高		13,648		13,100
当期変動額				
剰余金の配当		△ 275		△ 261
当期純利益又		653		808
当期変動額合計		378		547
当期末残高		14,027		13,648
自己株式				
当期首残高		△ 3		△ 468
当期変動額				
自己株式の処分		-		465
自己株式の取得		△ 0		△ 0
当期変動額合計		△ 0		465
当期末残高		△ 3		△ 3
株主資本合計		20,925		19,250
当期首残高		20,925		19,250
当期変動額				
新株の発行		-		563
剰余金の配当		△ 275		△ 261
当期純利益又は当期純損失(△)		653		808
自己株式の処分		-		563
自己株式の取得		△ 0		△ 0
当期変動額合計		378		1,675
当期末残高		21,304		20,925
その他の包括利益累計額				
その他有価証券評価差額金				
当期首残高		134		277
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		119		△ 143
当期変動額合計		119		△ 143
当期末残高		253		134
その他の包括利益累計額合計				
当期首残高		134		277
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		119		△ 143
当期変動額合計		119		△ 143
当期末残高		253		134
少数株主持分				
当期首残高		185		158
当期変動額				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		19		27
当期変動額合計		19		27
当期末残高		205		185
純資産合計				
当期首残高		21,245		19,686
当期変動額				
新株の発行		-		563
剰余金の配当		△ 275		△ 261
当期純利益		653		808
自己株式の処分		-		563
自己株式の取得		△ 0		△ 0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		138		△ 115
当期変動額合計		517		1,559
当期末残高		21,763		21,245

(各記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

個別貸借対照表

貸借対照表

(単位：百万円)

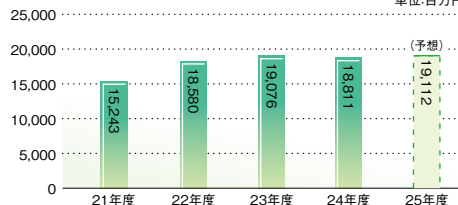
科 目	当 期 24.11.30現在	前 期 23.11.30現在
(資産の部)		
流 動 資 産		
現金及び預金	3,191	4,893
受取手形	614	490
売掛金	5,015	4,837
有価証券	799	574
製品	1,617	1,665
仕掛品	816	793
原材料及び貯蔵品	604	561
短期貸付金	0	2
繰延税金資産	124	148
その他	241	73
貸倒引当金	△ 5	△ 5
流動資産合計	13,021	14,034
固 定 資 産		
有形固定資産		
建物	3,928	3,493
構築物	815	620
機械装置	2,435	1,808
車両運搬具	12	17
工具器具備品	214	234
土地	2,115	2,115
リース資産	53	64
建設仮勘定	254	857
有形固定資産合計	9,829	9,210
無形固定資産		
ソフトウェア	5	7
リース資産	269	138
無形固定資産合計	275	145
投資その他の資産		
投資有価証券	3,272	3,080
関係会社株式	233	233
長期預金	200	700
長期前払費用	4	33
保険積立金	245	254
その他	125	54
投資その他の資産合計	4,081	4,483
固定資産合計	14,185	13,839
資 産 合 計	27,206	27,874

科 目	当 期 24.11.30現在	前 期 23.11.30現在
(負債の部)		
流 動 負 債		
買掛金	2,893	2,885
短 期 借 入 金	30	30
1年内返済予定長期借入金	438	744
1年内償還予定社債	100	100
未払金	754	962
未払費用	157	141
未払法人税等	67	184
預り金	132	154
役員賞与引当金	27	33
その他	93	96
流動負債合計	4,694	5,332
固 定 負 債		
社債	50	150
長期借入金	198	636
役員退職慰労引当金	462	451
固定資産撤去損失引当金	280	280
繰延税金負債	23	-
資産除去債務	71	70
その他	232	162
固定負債合計	1,318	1,792
負 債 合 計	6,013	7,124
(純資産の部)		
株 主 資 本		
資本金	3,600	3,600
資本剰余金	3,680	3,680
利益剰余金	13,672	13,345
自己株式	△ 3	△ 3
株主資本合計	20,949	20,622
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	243	127
評価・換算差額等合計	243	127
純 資 産 合 計	21,193	20,749
負 債 純 資 産 合 計	27,206	27,874

業績の推移

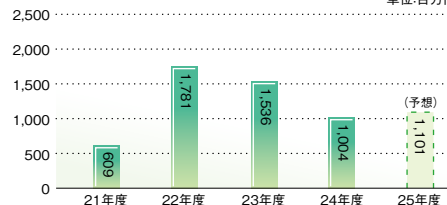
売上高

単位:百万円



経常利益

単位:百万円



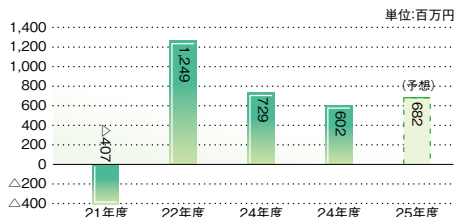


個別損益計算書、株主資本等変動計算書

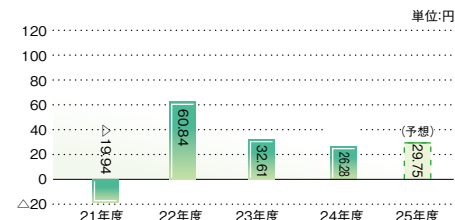
損益計算書

科 目	当 期	前 期
	23.12.1より 24.11.30まで	22.12.1より 23.11.30まで
売 上 高	18,811	19,076
売 上 原 価	14,820	14,457
売 上 総 利 益	3,990	4,618
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,111	3,158
営 業 利 益	878	1,460
営 業 外 収 益	154	135
営 業 外 費 用	29	59
経 常 利 益	1,004	1,536
特 別 利 益	82	67
特 別 損 失	58	306
税 引 前 当 期 純 利 益	1,028	1,297
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	291	479
法 人 税 等 調 整 額	134	87
法 人 税 等 合 計	425	567
当期純利益又は当期純損失(△)	602	729

当期純利益



1株当たり 当期純利益



株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	当 期	前 期
	23.12.1より24.11.30まで	22.12.1より23.11.30まで
株主資本		
資本金		
当期首残高	3,600	3,318
事業年度中の変動額		
新株の発行	-	281
事業年度中の変動額合計	-	281
当期末残高	3,600	3,600
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	3,477	3,195
事業年度中の変動額		
新株の発行	-	281
事業年度中の変動額合計	-	281
当期末残高	3,477	3,477
その他資本剰余金		
当期首残高	203	104
事業年度中の変動額		
自己株式の処分	-	98
事業年度中の変動額合計	-	98
当期末残高	203	203
資本剰余金合計		
当期首残高	3,680	3,300
事業年度中の変動額		
新株の発行	-	281
自己株式の処分	-	98
事業年度中の変動額合計	-	380
当期末残高	3,680	3,680
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	505	505
事業年度中の変動額	-	-
当期末残高	505	505
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	7,610	7,610
事業年度中の変動額		
当期末残高	7,610	7,610
繰越利益剰余金		
当期首残高	5,299	4,760
事業年度中の変動額		
剰余金の配当	△ 275	△ 261
当期純利益	602	729
事業年度中の変動額合計	327	468
当期末残高	5,556	5,299
利益剰余金合計		
当期首残高	13,345	12,876
事業年度中の変動額		
剰余金の配当	△ 275	△ 261
当期純利益	602	729
事業年度中の変動額合計	327	468
当期末残高	13,672	13,345
自己株式		
当期首残高	△ 3	△ 468
事業年度中の変動額		
自己株式の処分	-	465
自己株式の取得	△ 0	△ 0
事業年度中の変動額合計	△ 0	465
当期末残高	△ 3	△ 3
株主資本合計		
当期首残高	20,622	19,026
事業年度中の変動額		
新株の発行	-	563
剰余金の配当	△ 275	△ 261
当期純利益	602	729
自己株式の処分	-	563
自己株式の取得	△ 0	△ 0
事業年度中の変動額合計	327	1,595
当期末残高	20,949	20,622
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	127	268
事業年度中の変動額		
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	116	△ 141
事業年度中の変動額合計	116	△ 141
当期末残高	243	127
評価・換算差額等合計		
当期首残高	127	268
事業年度中の変動額		
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	116	△ 141
事業年度中の変動額合計	116	△ 141
当期末残高	243	127
純資産合計		
当期首残高	20,749	19,295
事業年度中の変動額		
新株の発行	-	563
剰余金の配当	△ 275	△ 261
当期純利益	602	729
自己株式の処分	-	563
自己株式の取得	△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	116	△ 141
事業年度中の変動額合計	443	1,454
当期末残高	21,193	20,749

(各記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)



会社概要

● 会社概要 (平成25年2月22日現在)

商 号	大阪有機化学工業株式会社
設 立	昭和21年12月21日
資 本 金	3,600,295,546円
発行済株式総数	22,937,038株
株 主 数	3,986名
従 業 員 数	378名
主 な 事 業 内 容	各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売



本社



東京オフィス

● 本社及び事業所

本 社	大阪市中央区安土町1丁目7番20号 TEL.06(6264)5071
東 京 オ フ ィ ス	東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号 TEL.03(6202)7051
大 阪 工 場	大阪府柏原市片山町18番8号 TEL.072(978)6261
金 沢 工 場	石川県白山市松本町1600-1 TEL.076(276)6261
酒 田 工 場	山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23 TEL.0234(71)5721
八 千 代 事 業 所	千葉県八千代市大和田新田601番地 TEL.047(459)1271

● 子会社

会 社 名	神港有機化学工業株式会社
住 所	神戸市東灘区住吉浜町18番地の26
資 本 金	55,000千円
従 業 員 数	35名
事 業 内 容	酢酸エステルの製造販売





株式の状況

役員および理事(平成25年2月22日現在)

取締役社長	鎮目 泰昌
専務取締役	白築 良
常務取締役	上林 泰二
常務取締役	真銅 孝明
取締役	松永 光正
取締役	永松 茂治
取締役	佐伯 毅明
社外取締役	安原 徹
専務理事	相原 福雄
常務理事	山田 光信
理事役	岡本 博
理事役	野口 英志
理事役	吉田 和義
理事役	大引 明
常勤監査役	伊田 忠夫
社外監査役	吉村 勲
社外監査役	檜山 洋子

株式の状況(平成24年11月30日現在)

発行可能株式総数	76,000,000株
発行済株式総数	22,937,038株
株主数	3,986名

大株主

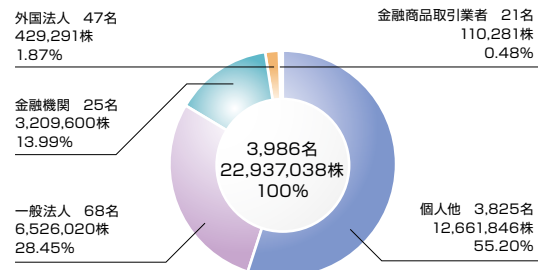
株主名	当社への出資の状況	
	持株数	出資比率
鎮目泰昌	1,766千株	7.70 %
日本トラスティ・サービス信託銀行	1,000	4.36
三菱レイヨン株式会社	928	4.04
株式会社カネカ	700	3.05
日本マスタートラスト信託銀行	655	2.85
鎮目歳子	638	2.78
大阪有機化学従業員持株会	626	2.73
株式会社日本触媒	596	2.60
安川義孝	580	2.53
東亜合成株式会社	521	2.27

(注) ※出資比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いた株式数(22,927,664株)を基準に算出するとともに、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

会計監査人(平成25年2月22日現在)

会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

株式構成



株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	
定時株主総会関係	毎年11月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年11月30日
中間配当金受領株主確定日	毎年5月31日
公告の方法	電子公告 http://www.ooc.co.jp/ (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
単元株式数	100株 (ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式事務手続き

特別口座に口座をお持ちの株主様	各種のお手続き、ご照会は特別口座管理機関および株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部へお問合せください。
特別口座から一般口座への振替請求	
単元未満株式の買取（買増）請求	
住所・氏名等のご変更	
特別口座の残高照会	
配当金の受領方法の指定	
郵便物等の発送と返戻に関するご照会	
支払期間経過後の配当金に関するご照会	
株式事務に関する一般的なお問合せ	
証券会社等に口座をお持ちの株主様のお手続き	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。



ホームページアドレス <http://www.ooc.co.jp/>